



令和4年度 活動報告

プロジェクトテーマ ごとの活動状況

…令和元年度の生きもの会議で討議したテーマから抜粋

マークのある記事は、裏面で詳しくご紹介しています

みどりや生きものに関する情報共有

区民参加型 生物調査の実施

毎年区内全域で実施している「まちの生きものしらべ」に加え、春と秋に「生きもの調べ隊 in 三宿の森」を実施しました。専門家の解説を受けながら身近な場所で生きものを実際に観察することで、一人ひとりが「生物多様性」を実感するきっかけにしていきます。

生物調査記録の データベース作成

昭和から断続的に行われてきた調査資料のデータベース化を進めています。調査には、ボランティアの皆さんが実施されたものが多く含まれており、今後も継続的なデータベースの更新と公開に向けて取り組んでいきます。

生きもの会議 メンバーの活動

講師
集計協力

調査

ノウハウを広げる/ネットワークを広げる

見学会

コロナ渦で休止していた生きもの会議を再開しました。今年度はボランティアによる生物多様性保全管理の先駆的な事例として、目黒区立駒場野公園を見学しました。

区立公園での 取り組み事例

豊富な湧水と国分寺崖線の斜面林を活かし、生物多様性に配慮して整備した岡本わかみず緑地。緑地内のデッキから湧水の流れや音を楽しみ、多様な生きものを眺めることができます。崖線散策の際にはぜひお立ち寄りください。



勉強会

管理協力

次世代を育てる

小学校 出前講座

専門家が2年をかけて作成した「**絵日記でいざなう世田谷のみどり**」が完成、全編公開しました。不思議な季節の変化に目を向け、その豊かさを感じてほしい、そんな思いで作成した資料です。生物多様性の普及啓発にご活用ください。



↑ こちらから

調査
写真提供
執筆・編集

多摩川子ども シンポジウム in 世田谷

子どもたちの「多摩川じまん」。WEB配信を組み合わせたハイブリッド方式で開催しました。

シンポジウム
開催

生きもの調べ隊 in 三宿の森



7月と10月の2回、区立三宿の森緑地で、専門家と一緒に区民参加型の生物調査を実施しました。

当日の様子 ▶



三宿の森では、「三宿の森を育てる会」が主体となって、みどりの保全・育成活動を行い、植栽やビオトープ池の管理、腐葉土作りなど、生物多様性に配慮した管理作業を行っています。詳しくは下記からご覧ください。

mishuku-mori.main.jp/index.html

🔍 三宿の森 🔍 検索

多摩川子どもシンポジウム in 世田谷

せたがや水辺の楽校では、1年間の子どもたちの水辺の活動について、毎年1回、学校の年度の最後に「多摩川子どもシンポジウムin世田谷」を開催しています。開催は、今回で9回目、子どもたち自身が「じまんする」というテーマでの開催は6回目となり、二子玉川駅に隣接する東京都市大学の二子玉川夢キャンパスを会場にお借りしています。ここ2年間は新型コロナウイルスの影響をうけ、オンライン開催としていましたが、2022年度の発表となる2023年2月19日は2年ぶりに対面プラスZoom配信でのハイブリッド開催とし、当日はZoom参加の方を合わせて52名の方にご参加いただきました。発表者とその関係者、講師の方を会場にお招きし、子どもたちの発表に対するご感想や、講評をいただいたり、会場内での質疑応答、発表終了後の交流会など、楽しいシンポジウムとなりました。



開催について詳細のご質問は、NPO法人せたがや水辺デザインネットワークまでお願いいたします。



見学会

明るい雑木林と歴史あるケルネル田んぼなど、昔ながらの里地・里山の風景が残る目黒区立駒場野公園。複数のボランティア団体が公園の管理方針を共有して活動しています。



サクラの根元を保護する可動式の粗朶(そだ)柵。園内の発生材で作る。



当日は園内での雑木林管理の様子や、年に1回の炭焼作業を見学し、ボランティアメンバーと意見を交わしました。ボランティア団体同士の横のつながりの大切さや、長期的な視点での次世代の担い手の確保など、共通の課題として参考になるお話を伺うことができました。



▲ 炭焼きの準備中

意見交換 ▶



小学校出前講座

生きもの会議のメンバーが執筆した生きもの観察ガイド(春・初夏・盛夏・秋・冬)が、観察スポット案内を追加掲載して一冊の冊子になりました。公園や緑道、水辺など、環境ごとに季節の生きものを紹介しています。小学校への配布のほか、自然観察会などでの配布用にも提供可能ですので、ぜひご利用ください。



情報発信、情報共有等の記事を募集

生きもの会議のWebページを公開中です。活動報告や助っ人募集など、事務局まで記事原稿をお寄せください。PRにぜひご利用ください。

ホームページイメージ

せたがや生きもの会議
せたがや生きもの調査



ホーム | [せたがや生きもの会議とは](#) | [団体紹介](#) | [イベント紹介](#) | [助っ人募集](#)

facebook



せたがや生きもの会議
setagayalivingthings



「世田谷生きもの会議」開催の経緯

「生きものつながる世田谷プラン」の策定にあたっては、生物多様性に配慮した活動をされている多くの方々からご意見をいただき、活動団体同士の連携や、知識・ノウハウの共有、現場のマンパワーなどが課題として挙げられました。こういったご意見を受け、皆さんの活動に役立てられる場として、「生きもの会議」を立ち上げました。